

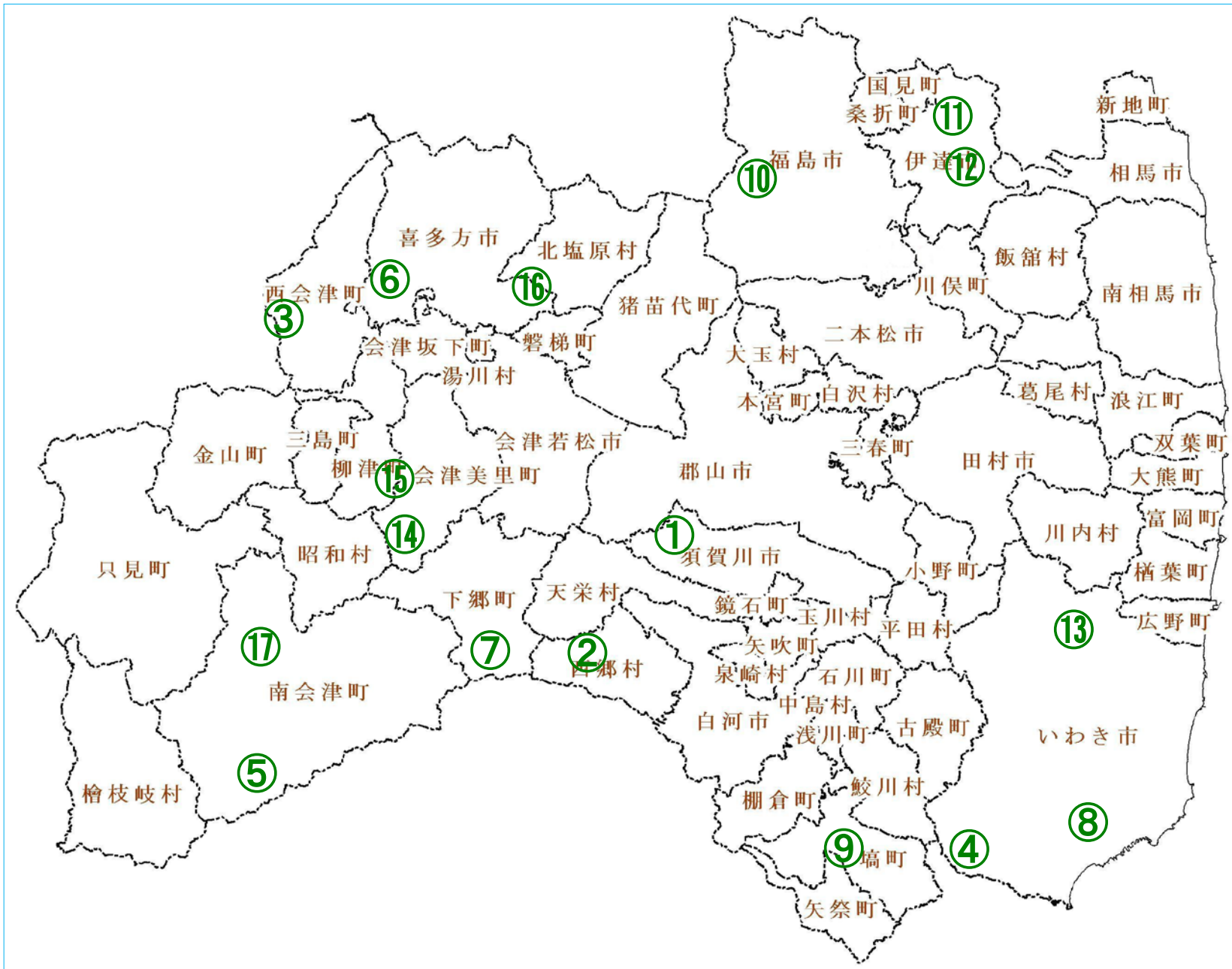
農山漁村地域整備計画

計画の名称 ふくしま森林整備計画
計画策定主体 福島県
対象市町村 福島市、いわき市、須賀川市、喜多方市、伊達市、南会津町、北塩原村、西会津町、会津美里町、西郷村、塙町、下郷町 計 12市町村
計画の期間 令和2年度～令和6年度(5年間)
計画の目標 森林は、国土の保全、水源かん養、自然環境の保全や二酸化炭素吸収源などの多面的な機能を有しており、継続的な整備を要する。当県においては、福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質拡散以後、森林整備が停滞する一方、放射性物質の拡散抑制に関する対策や知見の集積が進んでおり、森林林業の再生に向けた取組を進めている。 このため、林道等生産基盤整備により森林整備を促進し、森林の多面的機能の維持増進を図る。
定量的指標 (森林整備事業) 民有林内林道密度の増加(R2:7.1m/ha→R6:7.12m/ha)
対象事業 別紙のとおり

農山漁村地域整備計画の対象事業

事業名	事業型	事業箇所名 (地区名)	事業実施主体	関係市町村	計画期間内 の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内 の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
森林整備事業	育成林整備事業	福島県須賀川市(林道戸渡藤沼線)	福島県	須賀川市	道路工 1,550m	R2 - R2	106,450	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	育成林整備事業	福島県西白河郡西郷村(林道楽翁溪松宇線)	福島県	西郷村	道路工 1,780m	R2 - R4	298,200	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	育成林整備事業	福島県耶麻郡西会津町(林道岩井沢檜ノ木平線)	西会津町	西会津町	道路工 705m	R2 - R6	104,340	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	福島県いわき市(林道弥太郎線)	いわき市	いわき市	路盤改良 220m	R2 - R2	9,880	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	福島県南会津郡南会津町(林道矢竹阿多根線)	南会津町	南会津町	のり面保全 42m	R2 - R2	35,422	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	福島県喜多方市(林道広野岩坂線)	喜多方市	喜多方市	雪害防止 50m	R2 - R2	41,630	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	福島県南会津郡下郷町(林道大峠線)	下郷町	下郷町	局部改良 200m	R4 - R6	141,326	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	福島県いわき市(林道鮫川線)	いわき市	いわき市	のり面保全 108m	R3 - R6	73,020	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道改良事業	福島県塙町(林道湯岐線)	塙町	塙町	局部改良 32m	R5 - R5	15,540	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	福島県福島市(林道水沢線)	福島市	福島市	保全整備 13m	R5 - R5	626	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	福島県伊達市(林道北足駄木線)	伊達市	伊達市	保全整備 22m	R5 - R5	1,300	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	林道点検診断・保全整備事業	福島県伊達市(林道大壘山線)	伊達市	伊達市	保全整備 84m	R5 - R5	1,814	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	福島県いわき市(林道永井川前線)	福島県	いわき市	道路工 863m	R2 - R6	669,594	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	福島県大沼郡会津美里町(林道大滝線)	福島県	会津美里町	道路工 484m	R2 - R2	150,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	山のみち地域づくり交付金事業	福島県大沼郡会津美里町(林道新鶴・柳津線)	福島県	会津美里町	道路工 1,261m	R3 - R6	640,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
森林整備事業	山のみち地域づくり交付金事業	福島県喜多方市、耶麻郡北塩原村(林道北塩原・磐梯線)	福島県	喜多方市、北塩原村	道路工 6,283m	R2 - R6	1,030,000	1.07	
森林整備事業	山のみち地域づくり交付金事業	福島県南会津郡南会津町(林道田島・館岩1線)	福島県	南会津町	道路工 900m	R2 - R6	300,000	総事業費が10億円以下のため未記入	
合計 (全体事業費)							3,619,142		

農山漁村地域整備計画「ふくしま森林整備計画」位置図



位置	事業名	地区名
①	森林整備事業	林道戸渡藤沼線
②		林道楽翁溪松宇線
③		林道岩井沢櫓ノ木平線
④		林道弥太郎線
⑤		林道矢竹阿多根線
⑥		林道広野岩坂線
⑦		林道大峠線
⑧		林道鮫川線
⑨		林道湯岐線
⑩		林道水沢線
⑪		林道北足駄木線
⑫		林道大霊山線
⑬		林道永井川前線
⑭		林道大滝線
⑮		林道新鶴・柳津線
⑯		林道北塩原・磐梯線
⑰		林道田島・館岩Ⅰ線

農山漁村地域整備計画に係る事前評価

計画の名称： ふくしま森林整備計画

計画策定主体： 福島県

計画の目標： 森林は、国土の保全、水源かん養、自然環境の保全や二酸化炭素吸収源などの多面的な機能を有しており、継続的な整備を要する。当県においては、福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質拡散以後、森林整備が停滞する一方、放射性物質の拡散抑制に関する対策や知見の集積が進んでおり、森林林業の再生に向けた取組を進めている。
このため、林道等生産基盤整備により森林整備を促進し、森林の多面的機能の維持増進を図る。

定量的指標： 民有林内林道密度の増加(R2:7.1m/ha→R6:7.12m/ha)

評価項目	評価の視点	評価	判定
目標の妥当性	関連する計画との整合性が図られているか	○	阿武隈川地域森林計画書(R2-R11)では、「東日本大震災及び原子力災害からの復旧・復興として、放射性物質の影響を受けた森林環境の回復を推進する」こと、また、「適正な森林施業の実施や森林保全の確保を推進し、森林の有する多面的機能を発揮させる」ことが明記されており、森林整備を促進することは、本計画と合致する。
	地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	阿武隈川地域森林計画(R2-R11)では、「森林の持つ多面的機能への期待が高まって」おり、「持続可能な森林経営の一層の推進に努めることが課題となっている」ことが明記されており、地域の課題に対応している。
整備計画の効果・効率性	整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	森林の多面的公益的機能の維持増進には、適切な森林整備が不可欠であり、林道等基盤の整備は、効率的な森林整備実施に寄与するものであり、目標と定量的指標は整合する。
	事後評価ができる適切な指標となっているか	○	事業実績から把握できる指標であり、計画完了後、適切に評価できる。
	構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○	森林整備促進のためには、林道等生産基盤の整備が不可欠であり、林内林道密度は、事業の実施による効果を評価するための指標として適切である。
整備計画の実現可能性	円滑な事業執行の環境が整っているか	○	事業主体は県及び市町村であり、円滑な事業執行の環境が整っている。
	地元の機運が醸成されているか	○	地元市町村及び森林所有者等からの要望であり、地元の機運は醸成されている。